

台東区立図書館の基本的な考え方～目指す図書館像と基本方針～ 概要

目的と役割

台東区立図書館には、「区民の教育と文化の発展に寄与する」という図書館本来の目的や、生涯学習推進指針における「生涯学習の場」の一翼を担うという役割があります

現状

1. レファレンスサービスを知っている人が少ない状況です
2. 書籍の利用に困難がある方のために対面朗読や、大活字本の提供などを行っています
3. 乳幼児向けの事業の参加者数は年々増加していますが、小・中学校の団体貸出の利用は減少傾向にあります
4. 郷土資料などを活用した企画展、講演会の開催により、地域の歴史や文化に親しむ機会を提供していますが、内容により参加者数に差が生じています
5. 図書館事業を通じて、参加者同士の交流の契機となっています

課題

1. 情報収集の場として図書館が利用されるよう、レファレンスなどについて、より一層区民の理解を深めてもらう工夫が求められています
2. 誰もが利用しやすくするための利用支援サービスの充実が求められています
3. 子供たちが成長後も読書活動が継続されるよう、読書環境の充実や学校・家庭・地域などとの連携の強化が必要です
4. 魅力的な講座や展示の実施など、台東区の歴史や文化により多くの方々が触れる機会を提供する取り組みの充実が必要です
5. より多くの交流が生まれるような取り組みが求められています

目指す図書館像

区民の役に立つ 図書館

身近な情報拠点として区民の暮らしに寄与することを目指します

生涯学習を支える 図書館

生涯を通じて学ぼうとする区民に必要なとする資料・情報を提供します

基本方針と取組みの方向性

基本方針 「知りたい・学びたい」に応える

地域、区民の関心の高いテーマや課題など、区民に役立つ情報・資料を収集し、区民が求める情報を的確・迅速に提供します

取組みの方向性

社会情勢や区民ニーズに即した資料収集とともに、誰もが利用しやすい環境を整備します

- (具体案)
- > レファレンスサービス・カウンターの充実
 - > 地域・区民の課題解決支援コーナーの設置
 - > 障害者・高齢者などを対象にした宅配サービスの検討

基本方針 子供の成長を支える

子供が読書に親しむための読書環境の整備や、子供の健やかな成長を支えるための読書活動を支援します

取組みの方向性

本に親しむ契機の提供や、自ら考え、表現し、課題解決する資質を育むとともに図書館の利用を促進する取組みを行います

- (具体案)
- > 「としょかんたんけんたい」の開催
 - > 司書教諭・図書担当者と図書館司書との連携の強化
 - > 読書手帳サービスの導入検討(ICT 利活用)

基本方針 歴史・文化を伝える

先人たちが大切に守り、育み、現代へ継承されてきた郷土資料を収集・保存・展示し、台東区の歴史・文化に親しめる環境を整備します

取組みの方向性

台東区の歴史や文化などに触れる機会の充実や、区民が親しみやすい取組みを行います

- (具体案)
- > 台東区子供歴史・文化検定等に関連した小・中学生世代も参加しやすい企画・展示
 - > 図書館だより等への利用者寄稿によるお勧め本(作品)の紹介
 - > ワークショップなどの開催

基本方針 絆が生まれる

気軽に図書館を利用し、人との出会いや地域における交流が深まる契機となる取組みを行います。

取組みの方向性

「人と人」「人と地域」「地域と図書館」がつながる取組みを行います

- (具体案)
- > 書評を競うゲーム等の開催
 - > 大人向けの朗読者の育成
 - > ボランティアによるおはなし会の実施